

平成26年度麻布大学同窓会富山県支部総会報告

8月3日、猛暑の中、麻布大学公衆衛生第一研究室の高木敬彦先生をお招きし、平成26年度富山県支部総会が開催されました。総会では、本県出身の現役学生への支援策や本年10月に開催予定の同窓会中部ブロック会議の議案のほか、前年度事業報告・会計報告、今年度事業予定・予算案などが承認されました。

意見交換では、大学及び同窓会の発展には同窓会会員を増やすことが必要であり、会員の確保対策が必要との意見がありました。支部会員の確保について、今後、効果的な手法を検討していきたいと思えます。

総会終了後は、高木先生から、大学の現況、研究内容などのご講演を賜り、有意義な時間を過ごすことができました。

富山城も夕暮れを迎えるころ、恒例の懇親会が開催されました。仕事の現況や学生時代の思い出話に花が咲き、時が経つにつれ皆の声も大きくなり、同窓ならではの楽しい時を過ごすことができました。ご臨席を賜りました高木先生、長時間どうもありがとうございました。

また、今回の総会・懇親会には在校生1名の参加がありました。今後ともこのような場を通じて、在校生との交流も深めていきたいと思えます。

“これぞ麻布、我が麻布、麗しや”



富山県支部事務局 尾崎 (S61 卒)

